

# 新幹線で 青森へ ホホホ に行こう!

LET'S GO TO AOMORI

## いちばん近い 東北へ。

津軽海峡の対岸にある青森県は、四季折々に変化する美しい景観が魅力。特産のりんごをはじめ、海の幸も豊富です。また、水族館・美術館や芸術文化に関わる観光施設も充実。いにしへの歴史散策や伝統芸能の奥深さを堪能してみてくださいはいかがでしょうか？



### ◆弘前さくらまつり

華やかな桜と重厚な老松が、弘前公園の中で美しさを競います。弘前城天守曳屋工事に伴い、天守が仮天守台へ移設しています。

所 青森県弘前市下白銀町1 弘前公園  
期 4月下旬～5月上旬  
問 0172-35-3131 (弘前観光コンベンション協会)



弘前市



西目屋村

### ◆白神山地ビジターセンター 世界自然遺産

人為的影響をほとんど受けていない世界最大級のブナの原生林が広がる世界遺産。施設ではブナと生態系との関係が学べます。

所 青森県中津軽郡西目屋村大字神田61-1  
営 8:30～17:00(4～10月) 9:00～16:30(11～3月)  
休 4～12月:第2月曜、1～3月:月曜(祝日の場合、翌日)、12/29～1/3  
問 0172-85-2810



青森市

### ◆八甲田ロープウェー

季節折々の景色が美しいパノラマビュー。ゴンドラから見渡せるのは、八甲田の山並みをはじめとする青森の大パノラマ。紅葉の美しさは、訪れる人を魅了しています。

所 青森県青森市八甲田山  
営 9:00～16:20(11月中旬～2月は～15:40)  
休 7:00～16:00  
休 無休(春・秋に点検のため各1週間休業)  
問 017-738-0343



青森市



### 古川市場のつけ丼

市場を巡り、丼ご飯にお好みの具材をのっけて作る、自分だけのオリジナル海鮮丼。お店の人との会話も楽しいですよ。

所 青森県青森市古川11-11-16  
営 7:00～16:00  
休 火曜・年始(1/1～2)  
問 017-763-0085(のつけ丼案内所)



青森市



### 青函連絡船 メモリアルシップ 八甲田丸

青函連絡船と八甲田丸の歴史をパネルや資料等で展示。また、昭和30年代の青森駅前をジオラマで再現しています。

所 青森県青森市柳川1丁目112-15  
営 9:00～19:00(11～3月は～17:00)  
休 月曜(11～3月)、年末年始(12/31～1/1)  
船船検査休館(3月)  
問 017-735-8150



青森市



### 特別史跡 三内丸山遺跡

縄文時代の生活を知ることができる遺跡。「縄文時遊館」では、重要文化財を含む約1,700点もの出土品を展示しています。

所 青森県青森市大字三内丸山  
営 9:00～18:00(10～5月は～17:00)  
休 年末年始(12/30～1/1)  
問 017-782-9462(縄文時遊館)



青森市



### 青森県立美術館

青森県にゆかりのある芸術家やアーティストの作品を中心に、企画展やコレクション展を開催。大自然に佇む建物自体も秀麗。

所 青森県青森市安田字近野185  
営 9:30～17:00(10～5月) 9:00～18:00(6～9月)  
休 第2・4月曜(祝日の場合、翌日)、12/29～31  
問 017-783-3000



三沢市



### ◆青森県立 三沢航空科学館

日本一の展示面積を誇る航空博物館。「大空」と「飛翔」をテーマに、楽しみながら学べる展示と体験施設が充実しています。

所 青森県三沢市北山158  
営 9:00～17:00  
(夏休み期間は9:00～18:00)  
休 月曜(祝日の場合は翌日)、12/30～1/1  
問 0176-50-7777



### ◆八戸えんぶり

八戸地方を代表する民俗芸能。太夫と呼ばれる舞手が馬の頭を象った烏帽子を被って舞い踊り、その年の豊作を祈願します。

所 青森県八戸市中心街・八戸市庁前市民広場等  
期 2月中旬  
問 0178-41-1661 (八戸観光コンベンション協会)

八戸駅



八戸市

弘前市



### 津軽三味線演奏体験

プロの津軽三味線奏者の指導で、実際に演奏することができます。三味線を通して、津軽の文化に触れてみませんか。

所 青森県弘前市亀甲町61 津軽藩ねぶた村  
営 9:00～17:00 ※要予約  
休 4/20～5/10  
問 0172-39-1511



弘前市



### 弘前 エレクトリカルファンタジー

市内に残る明治・大正時代の洋館や文化財施設などがライトアップ。街中がファンタジックに演出されるイベントです。

所 青森県弘前市  
期 11月下旬～2月下旬  
営 9:00～17:00 ※要予約  
問 0172-35-3131 (弘前観光コンベンション協会)



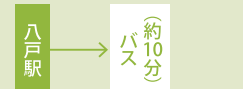
八戸市



### 八食センター

鮮魚をはじめ、約60店の専門店が集まる市民の台所で飲食店も充実。七厘村で買った魚を炭火焼きで食べることもできます。

所 青森県八戸市河原木字神才22-2  
営 市場棟/9:00～18:00 味横丁/9:00～19:00  
厨スタジオ/9:00～21:00  
休 無休 問 0178-28-9311



八戸市



### 八戸前沖さば

サバの漁場として知られる八戸前沖。秋になると脂がのった美味しいサバが水揚げされ、市内の飲食店で味わえます。

所 青森県八戸市  
営 店舗によって異なる  
休 店舗によって異なる  
問 0178-43-5111 (八戸前沖さばブランド推進協議会)

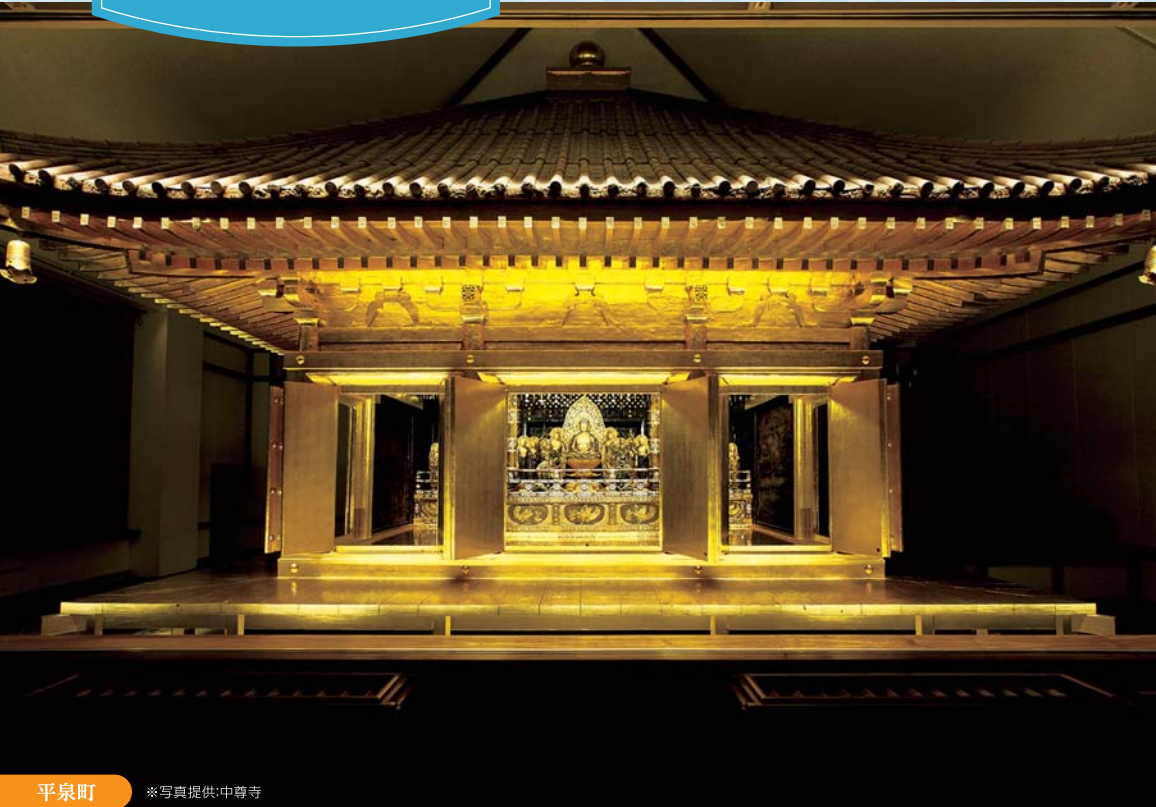


# 新幹線で 岩手 に行こう!

LET'S GO TO IWATE

## 歴史と文化に 彩られた地。

藤原三代の栄華を伝える平泉や宮沢賢治ゆかりの花巻など、歴史と文化が香る岩手県。北海道に次いで2番目に広い県内に、多彩な観光スポットが点在しています。わんこそばや盛岡冷麺などのご当地料理を味わうことができるのも岩手の旅の楽しみです。



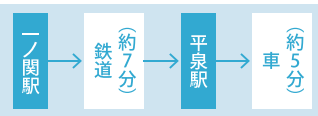
平泉町

※写真提供:中尊寺

### ◆中尊寺金色堂 世界文化遺産

世界文化遺産「平泉の文化遺産」を代表する文化財。往時の工芸技術を集約して、きらびやかな極楽浄土を表現した御堂です。

所 岩手県西磐井郡平泉町平泉字衣間202  
営 8:30~17:00(11/4~2/末は16:30まで) 休 無休 関 0191-46-2211



### わんこそば

お給仕さんの掛け合いで食べる、名物グルメ。15杯程で通常のかけそば1杯分、何杯食べられるかぜひチャレンジを!

所 岩手県盛岡市  
営 店舗により異なる  
休 店舗により異なる  
関 019-604-3305  
(盛岡観光コンベンション協会)

盛岡駅



### 盛岡秋まつり

南部藩の城下町完成を祝ったことに始まる祭り。山車に英雄豪傑の人形を乗せ、太鼓を打ち鳴らして市内を練り歩きます。

所 岩手県盛岡市八幡町13-1 盛岡八幡宮ほか  
期 毎年9月14日~16日  
関 019-604-3305  
(盛岡観光コンベンション協会)



### 龍泉洞

日本三大鍾乳洞に数えられる国の天然記念物。ドラゴンブルーの湖水と鍾乳石が織りなす幻想的な世界が広がります。

所 岩手県下閉伊郡岩泉町岩泉字神成1-1  
営 8:30~18:00(10~4月は17:30まで)  
休 無休  
関 0194-22-2566



### 大沢温泉

奥羽山脈渓谷沿いに広がる花巻温泉郷のひとつ。洗練された旅館から古い湯治場らしい自炊宿まで3つの湯宿があります。

所 岩手県花巻市湯口字大沢181  
関 0198-25-2021



花巻市

### ◆宮沢賢治記念館

宮沢賢治作品の解説や創作過程などを、スクリーン映像や関係資料で展示。イーハトーブの世界にひたるができます。

所 岩手県花巻市矢沢1-1-36  
営 8:30~17:00(入館は16:30まで)  
休 12/28~1/1  
関 0198-31-2319

新花巻駅 → 車(約3分)



一ノ関市

### ◆厳美溪

磐井川の浸食によって生まれた渓谷。約2キロにわたって、四季折々のダイナミックな自然美を楽しむことができます。

所 岩手県一関市厳美町字滝の上地内  
関 0191-21-8413(一関市役所商業観光課)

一ノ関駅 → バス(約20分)

## 新幹線で 秋田 に行こう!

四季折々の美しい自然や伝統文化、名湯と呼ばれる温泉、そして独自の食文化。いつでも魅力いっぱい満喫できる秋田の旅へ!



### きりたんぼ鍋

旨味たっぷりのダシが染みこんだもちもちのきりたんぼは、ぜひ味わっておきたいところ。駅周辺には名店がズラリ。

所 秋田県秋田市  
営 店舗によって異なる  
休 店舗によって異なる  
関 018-824-1211  
(秋田観光コンベンション協会)

秋田駅



### 秋田市民俗芸能伝承館 (ねぶり流し館)

東北三大祭り「秋田竿燈まつり」など、郷土の民俗行事や芸能を伝承する施設。実物の竿燈を使った演技体験もできます。

所 秋田県秋田市大町1丁目3-30  
営 9:30~16:30  
休 年末年始(12/29~1/3)  
関 018-866-7091

